



Douglas
Monthly Update

ダグラスニュースレター

Vol.14
2012年6月1日号

糖尿病によるレビュー(5/11)



Vern S. Cherewatenko - 医学博士 パーン チェレワテンコ
糖尿病治療を専門とする開業医、米国家庭医学専門医、米国肥満学会認定医
著書に「糖尿病治療法 (The Diabetes Cure)」がある。
現在「女性のストレス治療法 (The Female Stress Cure)」を執筆中。

現代西洋医学がますます先鋭化し、攻撃的な治療に傾いてゆく中で、私たち医師は患者の自らが治療する力を引き出す医療をもっと大切にすべきではないでしょうか。そして、もう一歩踏み込めば、病気になる前にそれを予防する医学的助言をすることが、今、求められているような気がします。私は、長年にわたってダグラスラボラトリーズのダイエタリーサプリメントを患者に処方してきました。それは極めて良質なビタミンであり、含有量が際立ったミネラルであり、また、非常に切れ味のいいハーブであったりします。そして、患者さんは安心してそれを飲み、マイルドなベースで、時には劇的に状態の改善を見せるのです。私にとってダグラスラボラトリーズの健康補助食品は、予防医療を続けてゆく上で欠かすことができません。

全国的な蔓延

臨床検査と診断

米国糖尿病協会専門委員会は、糖尿病を診断するための空腹時血糖(FPG)値の引き下げを勧告した。新たなFPG値は126mg/dL以上で、140mg/dL以上ではなくなった。この勧告は、15年以上の研究結果のレビューに基づくものであった。この研究からは、126mg/dL以上の空腹時血糖が、眼、神経、腎臓を侵す糖尿病合併症のリスク増大と関連することが示された。診断を血糖値140mg/dL以上に基づく、これらの合併症が糖尿病診断前にしばしば発症した。専門家は、早期の診断・治療により、費用がかかり厄介な糖尿病合併症を予防・遅延しようと信じている。

先の糖尿病診断基準は、経口ブドウ糖負荷試験(OGTT)の施行に大きく依存するものであった。この試験では、患者は空腹で来院し、ブドウ糖シロップを飲み、2時間後に採血を行わなければならない。この複雑な方法により糖尿病の検出・診断が困難で面倒な過程となり、専門委員会はこれを臨床使用から排除するよう勧告した。糖尿病の存在の確認に対し、空腹時血糖を利用する変更により、糖尿病の検出・診断がより日常的なものとなる。日常の受診時に、職場のクリニック、および他の状況において、空腹時値は容易に得ることができる。現在、米国において約500~600万人の成人が、糖尿病であるがこれを知らずにいる。空腹時血糖の検査法がより簡単なものとなれば、これら人々の同定に有用であろうし、速やかな治療は彼らに有益となる。

糖尿病は3つの陽性検査のいずれかにより検出できる。確定診断には、異なる日に2回目の陽性検査を設けるべきである。

●糖尿病の症状がある場合、随時血糖値(1日のうちの時間を問わずに採取された)が200mg/dL以上。

●空腹時血糖値が126mg/dL以上。

●2時間空けて測定された血中OGTT値が200mg/dL以上。

委員会はOGTTを使用しないよう勧告した。

妊娠中の糖尿病に対する検査

専門委員会はまた、妊娠中の糖尿病に対する検査の変更を提言し、妊娠糖尿病リスクの低い妊婦は検査する必要がない、とした。この低リスク群には次のような妊婦が含まれる:

- 25歳未満
- 標準体重
- 糖尿病家族歴なし
- 高リスク民族群に属さない

低リスク分類に入らない妊婦にはすべて、妊娠24~28週に妊娠糖尿病に対する検査を行うべきである。検査手順には、ブドウ糖飲料の摂取と1時間後の血糖測定を必要とする。血糖値が140mg/dLであれば、その妊婦をさらに評価すべきである。

従来の薬物療法

●生存するために、1型糖尿病患者はポンプや注射によりインスリンを注入しなければならない。

●多くの2型糖尿病患者は、注意深い食事・運動プログラム、体重減少、および必要なら経口薬の服用により血糖をコントロールできる。治療の有益な栄養的・生理的側面について、患者の教育に努めることが重要である。これらの治療は医療の専門家により見過ごされることが多く、これらの推奨にほとんど時間が割かれず、代わりに一次治療として薬剤が処方される。

●従来の医師は、若年での心臓・腎合併症を防ごうと、コレステロールや血圧をコントロールするため、糖尿病患者に数種類の薬剤を投与するだろう。

●糖尿病と診断された成人のうち、約11%がインスリンと経口薬両方を、22%がインスリンのみを、49%が経口薬のみを投与され、17%がインスリン、経口薬のいずれも投与されていない。

各種インスリン、および2型糖尿病に対する経口薬を、「インスリン」という題の表に載せておく。

インスリン 利用できるインスリン製品と、起源および作用の発現*、最高、持続**時間。投与経路も示す。

処 方	商 標	処方・OTC	製造業者	原料	発現 (時間)	最高 (時間)	持続時間 (時間)	経路	
インスリンアズパルト	ノボログ3	処方	ノボノルディスク	ヒト	<0.25	1-3	3-5	SC	*発現は常にSC経路について。すべておおよその時間。
インスリンリスプロ	ヒューマログ3	処方	リリー	ヒト	<0.25	1	3.5-4.5	SC	
インスリンリスプロプロタミン/インスリンリスプロ	ヒューマログミックス75/253	処方	リリー	ヒト	≤0.25	0.5-1.5	24	SC	**最高値がこれら時間中に生じる;実際の効果はさらに長い可能性がある。
インスリン注射レギュラー(R)	ヒューマリン R1	OTC	リリー	ヒト	0.5	2-4	6-8	SC,IM,IV	
	アイレチンII レギュラー	OTC	リリー	ブタ	0.5	2-4	6-8	SC,IM,IV	掲載のインスリンは、100単位/mL濃度で入手できる。SC注射のみに対する500単位/mL濃度のヒューマリンRは、入院中もしくは厳重な医学的管理下にあるインスリン抵抗性患者に、リリーからの指示によりのみ利用可能である。
	ノボリン R2	OTC	ノボノルディスク	ヒト	0.5	2.5-5	8	SC,IM,IV	
	ヴェロリン BR2	OTC	ノボノルディスク	ヒト	0.5	1-3	8	SC,IM,IV	1組換え(E. coli使用)。 2組換え(S. cerevisiae使用)。 3組換えヒトアナログ(E.coli使用)。
インスリンイソフェン懸濁液(NPH)/レギュラーインスリン(R)	ヒューマリン 70/301	OTC	リリー	ヒト	0.5	2-12	24	SC	
	ヒューマリン 50/501	OTC	リリー	ヒト	0.5	3-5	24	SC	
	ヒューマリン 70/302	OTC	ノボノルディスク	ヒト	0.5	2-12	24	SC	
インスリンイソフェン懸濁液(NPH)	ヒューマリン N1	OTC	リリー	ヒト	1-2	6-12	18-24	SC	
	アイレチンII NPH	OTC	リリー	ブタ	1-2	6-12	18-26	SC	
	ノボリン N2	OTC	ノボノルディスク	ヒト	1.5	4-12	24	SC	
インスリン亜鉛懸濁液(L)	ヒューマリン L1	OTC	リリー	ヒト	1-3	6-12	18-24	SC	
	アイレチンII レンテ	OTC	リリー	ブタ	1-3	6-12	18-26	SC	
	ノボリン L2	OTC	ノボノルディスク	ヒト	2.5	7-15	22	SC	
インスリン持続型亜鉛懸濁液(U)	ヒューマリン U1	OTC	リリー	ヒト	4-6	8-20	24-48	SC	
インスリングルルギン	ランタス 3	処方	アベンティス	ヒト	1.1	なし	≥24	SC	

Product on the Paper

このコーナーでは、掲載論文に関連したダグラス製品を紹介しています。

Olive Leaf Extract オリーブリーフ エクストラクト

品 番：83905-60
価 格：3,150円(税込み)
内 容 量：60粒入り/1日1粒/60日分



含有成分(1粒あたり)	含有量
オリーブ葉抽出物	500 mg

悪玉コレステロール対策

オリーブ葉に多く含まれる有効成分のオレウロペインは強い抗酸化物質で、高い抗菌力や免疫強化作用があります。また、オレウロペインの他にもオレイン酸を多く含み、悪玉コレステロールであるLDLや中性脂肪の値を下げる効果が確認されています。その他、火傷の治癒促進や妊娠線の緩和などの目的でハップ剤や軟膏の形で外用薬としても使用され、その抗炎症作用や皮膚疾患の治癒促進作用はよく知られるところです。その抽出物は、内服によって血圧や血糖値を下げ、胃潰瘍の予防に効果があるなど、さまざまな目的で使用されています。20世紀初頭には、オリーブの葉に0.3%程度含まれる有効成分のオレウロペインに強力な抗菌・抗ウイルス作用があることが発見され、「天然の抗生物質」として盛んに用いられるようになりました。ダグラスの【オリーブリーフ エクストラクト】は、オレウロペイン含有量3%を濃縮して20%に引き上げ、医療に使用できるレベルに加工してお届けしています。

Product Review

Opti-EPA™ オブティ EPA™

品 番：99276-60
価 格：4,095円(税込み)
内 容 量：60粒入り/1日2粒/30日分



Opti-DHA™ オブティ-DHA

品 番：98531-60
価 格：4,095円(税込み)
内 容 量：60粒入り/1日2粒/30日分



コレステロール、動脈硬化対策

EPAは、魚油に多く含まれる、多価不飽和脂肪酸の一種で、植物油などに含まれるα-リノレン酸を摂取するとEPAからDHAの順に変換されます。代表的な働きとして、血液中の中性脂肪値やコレステロール値を下げたりするほか、動脈硬化を改善することが知られています。体内で作ることができない栄養素で、食品から摂取する必要があるのですが、EPAを多く含む食材は高カロリーのものが多く、栄養補助食品から摂ることが理想とされています。

含有成分(2粒あたり)	含有量
エイコサペンタエン酸(EPA)	660 mg
ドコサヘキサエン酸(DHA)	340 mg

コレステロール、動脈硬化対策

DHA(ドコサヘキサエン酸)は人体にとってたいへん重要な脂肪酸であるにも関わらず、身近な動植物には存在しません。オメガ-3系の多価不飽和脂肪酸で、植物油などアルファリノレン酸を含む食品を摂取すると、体のなかでEPAを経て合成されます。また、EPAと同様に魚の脂肪に多く含まれており、供給源として期待されるのはいわしやマグロなどの脂肪の多い魚です。

含有成分(2粒あたり)	含有量
魚油抽出物 (以下の成分を含む)	1,000 mg
ドコサヘキサエン酸(DHA)	450 mg
エイコサペンタエン酸(EPA)	150 mg
ビタミンE	2 mg

Order Made Supplement Service

分包 による
オーダーメイド
サプリメント
サービス！



- 患者様に合わせた指示箋ができる、オーダーメイド分包サービスです。患者様の満足度がより高くなります。
- 在庫負担がありません。
- 商品のお届けは、クリニック様お届けと患者様直送からお選び頂けます。
- ラベルデザインや容器も色々お選び頂けます。



編集後記

ダグラスニュースレターをお読みいただき誠にありがとうございました。これからも最新の臨床データ、商品情報などを正確に、また、迅速にご提供してまいります。どちら様もご意見・ご希望がございましたら編集者までお寄せください。

無断転載・転用は固くお断りいたします。

発行者：
〒135-0091 東京都港区台場2-3-2
日本ダグラスラボラトリーズ株式会社
TEL: 03-5530-2212